

幼稚園だより 9月号

令 和 7 年 9 月 1 日 千代田区立昌平幼稚園 園 長 大川 美紀子

共感する会話が記憶を彩る

園長 大川 美紀子

夏休みの間も毎日開園していた本園ですが、ご家庭の都合などにより登園する子もいれば、家庭で過ごす子もいて、毎日全員がそろうことはありませんでした。「今日はお友達が少ないね」という日はのんびりと過ごし、久しぶりに登園した友達と顔を合わせると再会を喜び合います。家庭での出来事や出掛けた先の話をしてくれるときの表情はどの子もとても嬉しそうで、聞いている私たちまで笑顔になります。

園では夏ならではの遊びを取り入れ、水や氷、寒天に触れて心地よさを味わったり、芳林公園や昌平童夢館周辺で打ち水をしたりしました。昨夏から始めた「夏のお楽しみ企画」では、保護者の方や昌平小学校の先生による楽器演奏、地域の方によるラジオ体操、本園を修了した昌平小学校児童による読み聞かせや楽器演奏、手品など、多くの方にご協力いただきました。その日登園していた子どもたちは職員とともに楽しいひとときを過ごし、園での時間が"令和7年の夏"の豊かな思い出として刻まれたことと思います。ご協力くださった皆様に心より感謝申し上げます。

ご自身の子ども時代を思い返したとき、春や秋の記憶は断片的でも、夏の旅行や海水浴、祖父母の家での体験などは鮮明に思い出せる方も多いのではないでしょうか。研究によれば、夏の記憶が残りやすいのにはいくつかの理由があります。一つは「非日常性・新規性」で、いつもと違う出来事は印象に残りやすいとされます。そこに「感情」が結び付くと記憶はさらに強化されます。夏の体験には楽しさや驚きといった感情が伴うことが多いことも一因でしょう。花火や波の音、スイカや蚊取り線香の香り、暑さや冷たさといった「感覚」もまた、記憶に深く刻まれやすいとされています。

さらに、幼児から児童期にかけての記憶は「他者との語り」によって豊かになると言われています。子どもに 問い掛け、その言葉や思いを受け止めながら会話を広げていくことで、出来事の記憶はより鮮やかになり、長く 心に残ります。体験を思い出して言葉で語ることを「想起会話」と呼びます。想起会話のよいところは、特別な 準備を必要としないことです。一緒に出掛けた帰り道、夜寝る前、お風呂の時間などに「今日はどんなことが楽 しかった?」と聞くだけで始まります。

子どもは「楽しかった」「びっくりした」「ちょっと怖かった」などと、自分の気持ちと体験を結び付けて語ることで感情を整理し、やがて「自分らしさ」や「自分の物語」を形づくっていきます。言葉の少ない子も、周りの大人の問い掛けや共感する言葉をしっかり聞いています。大切なのは「そんなことがあったんだね」「そう思ったんだね」と共感しながら受け止めること。正解を導く必要も、立派にまとめる必要もありません。親子で言葉を交わす時間そのものが、子どもの心を豊かに育んでいきます。

2学期はPTA主催のサイエンスショーや「がんばれ昌平キッズ」「昌平キッズシアター」など、親子で参加いただける行事も多くあります。夏に限らず、どうぞ「体験を語り合う時間」を楽しんでみてください。きっとお子様にも、ご家族にも、温かな記憶が残っていくことでしょう。



今月のねらい

3歳児 ひよこ組

【ねらい】

- 園生活の仕方や約束を思い出し、自分でできることは自分でしようとします。
- 色々な遊びや活動の中で、伸び伸びと体を動かす楽しさを感じます。
- 園庭の自然物の生長や変化に関心をもち、使って遊んだり観察したりして親しみます。

【長時間保育の重点】

○保育者や友達と一緒に過ごしながら、長時間保育の生活のリズムを取り戻していきます。

4歳児 うさぎ組

【ねらい】

- 園生活のリズムを取り戻し、自分から進んで身の回りのことに取り組もうとします。
- 自分のしたい遊びを見付けて遊ぶ中で、考えたり、工夫したりする楽しさを味わいます。
- 身近な自然物に触れて遊んだり、稲の生長に気付いて収穫を楽しみにしたりします。

【長時間保育の重点】

○ 長時間保育の生活のリズムを取り戻し、したい遊びを楽しみます。

5歳児 きりん組

【ねらい】

- 園生活のリズムを取り戻し、1日の流れに見通しをもって行動しようとします。
- 友達に思いや考えを伝えたり、友達の話を聞いたりして、イメージや目的を共有しながら一緒に遊ぶ楽しさを 味わいます。
- 1学期に植えた栽培物の生長や変化に気付き、観察したり収穫を楽しみに世話をしたりします。

【長時間保育の重点】

○ 長時間保育の生活のリズムを取り戻し、友達と一緒に遊ぶことを楽しみます。

今月の昌平タイム

(生活のめあて) 自分の作った物を入れる引き出しを、きれいに使おう (今月の歌) とんぼのめがね

今月の安全指導

(生活) 1学期に身に付けた約束を思い出し、自分で行おうとします。

(交通) 秋の交通安全運動があることを知り、信号の見方や安全な横断の仕方を確認し、守って行動しようとします。

今月の避難訓練

緊急地震速報の実際の音や意味を知り、受信した時、その後実際に地震が起きた時の避難の仕方を学びます。

今月の食育指導

3歳児クラスは給食時間の過ごし方について、4・5歳児クラスは朝食を食べることの大切さについて学びます。